



林 ゆみ 16

Yumi Hayashi

INTERVIEW

人との出会いからチャレンジする 素敵な機会に恵まれました！

これまで職業や職種が財産という時代があり、その後は雇用や組織が財産とされてきました。でも、今はキャリアが財産です。これからの多様な就業形態は、自分の望む生き方に応じて働き方が選べるようになると思います。そのとき自分で納得のできる人生を切りひらいていくためには、会社をこえてどこでも通用する能力を身につけている人が「カッコいい大人」だと思います。人の成長には「出会い」が大切。これからの未来を担う子どもたちには「カッコいい大人」と出会える場をつくってあげたいです。

わたしの人生の転機は、PLAN-A 代表の竹本アイラ社長、北桜労働法務事務所の田原咲世先生との出会いなしには語れません。まずは興味のあることを自らの意志で行動してみること。それによって人の縁が広がり、自分の可能性も広がっていきます。行動も思考もやさしくしなやかに生きていきましょう！



タイムスケジュール



起床から朝食までは、読書やブログ投稿、todo リスト作成など自己啓発のひとつ。出社前に家事をひとつ片付けることにしているとか



PROFILE

1979 年、札幌生まれ。2009 年夫の転勤のため倶知安町で暮らし、キャリア教育コーディネーターとして活動する。2012 年 2 月 PLAN-A 入社、11 月社会保険労務士試験合格して北桜労働法務事務所にアシスタントとして勤務開始。
<http://www.plan-aira.com/>
<http://sr-sakurasakuyo.jp/>

現在の仕事(活動)について

有限会社PLAN-Aでは、プレゼン力・コミュニケーション力を高めるビジネスコミュニケーションセミナー「アイラブリリアントスタイル」の運営、主婦向けのマーケティングやプロモーションに携わっています。北桜労働法務事務所では、顧問先への労働関連法の改正情報や社会保険などに関わる情報を発信しています。

プライベートの過ごし方

夫の転勤のため1年間倶知安町で暮らしていました。そのとき登山の楽しさに目覚めました。ほかの趣味は読書、映画鑑賞、旅行。そして、夫や友だち、両親など親しい人と食べ飲み歩くこと。



魅力と個性を伸ばし、キャリア形成を支援する

「やりがい」だと感じられること

PLAN-Aで行うセミナーで、「変化」や「成長」に立ち会えることです。スイッチが入る瞬間を目の当たりにすることが何度もあります。目に輝きが増し、言葉が変わり、姿勢も変わり、オーラまでも変わる。そんな場面に出会ったときやりがいを感じます。

忘れられないエピソード

PLAN-A代表の竹本アイラ社長、北桜労働法務事務所の田原咲世先生との出会い。子育ても仕事も限られた時間のなか、プロ意識を持ってしなやかに仕事をしている姿を見て、女性の素敵なキャリアの重ね方を近くで学んでいる毎日が素晴らしい経験です。

仕事と家事の両立で工夫していること

まめに動くこと。書き出す習慣をもつこと（todoリストをつくる、頭で覚えておくことを少なくする）。健康でいるために常に予防していること（いつでも最高のパフォーマンスを出せるよう心も体も整えておく）。

女性が活動する上で不足していること

家庭、仕事での役割についての固定概念を壊すこと。家族や知人以外に助けをもとめられる（ハウスキーピングやベビーシッターを活用できる意識改革）社会風潮の変化。そして、ゆるやかな復職制度も。

札幌を拠点に活動することについて

道外に住む友人知人から、「札幌」はともうらやましがられるところです。きっとまだまだ引き出していない多くの魅力がある都市なのだと思います。人もまちも、才能や可能性をもっといかしてきたいです。

社会で女性が活躍することについて

自立できる人は自立する。そうすれば不要な苦しみから解放される人が増え、より多くの人を支え合いながら、しあわせになれる社会になると思っています。自立すると、受け身ではなく主体的に人生を選択することができます。

今後の目標・展望など

学校では教えてくれない大切なこと（思考力、スピーチ力、プレゼン力、コミュニケーション力、お金の知識、法律の知識、経営）を学び、身につけられる場所をつくりたい。そして、札幌をたくさんのチャレンジが生まれるまちにしたいです。

活動を望む女性へのメッセージ

「女性」であること、「妻」であること、「母」であることを固定概念で解釈せず、肩肘はらずに自分をいかすこと、そして周りの人たちもいかすこと。どんなにがんばったところで自分以外にはなれません。ゼロイチで考えず、強くやさしくしなやかに人生を輝かせてください。